

# ラコール®NF配合経腸用半固形剤※ 投与の手順

## ISO 80369-3 タイプ カテーテルチップシリンジ (別売り) を使用する場合

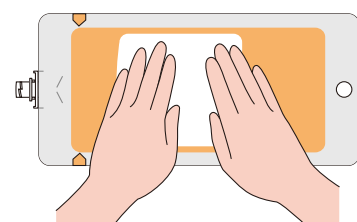
**1** 操作前には必ず手洗いおよび手指消毒等を行ってください。



**2** 患者さんの上半身を30~45度\*に起こします。

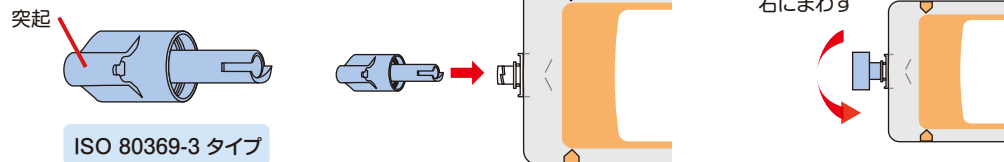


**3** 半固形剤を両手で交互に10回ほどもみます。

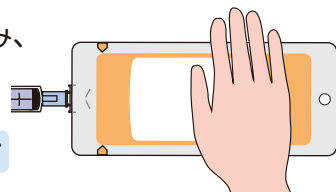


## ISO 80369-3 タイプ 半固形剤吸引用コネクタ (別売り) を使用する場合

**4** 半固形剤の口栓に吸引用コネクタの突起を上にして差し込み、しっかりねじ込みます。



**5** 吸引用コネクタにシリンジを奥までしっかりねじ込み、口栓部まで半固形剤を集めます。(しっかり挿入しないと空気を吸い込むことがあります。)



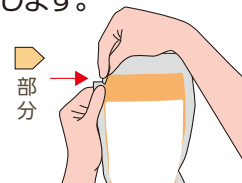
ISO 80369-3 タイプ

**6** 口栓部を抑えながら、半固形剤を吸い取ります。



## 容器に移す場合

**4** 部分からバッグを開封します。



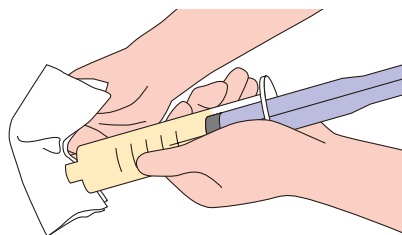
**5** 半固形剤を清潔な容器に移します。



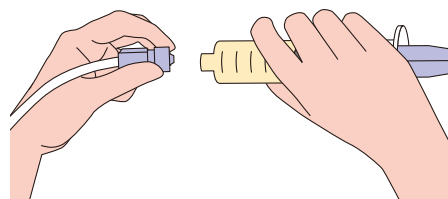
**6** シリンジで半固形剤を吸い上げます。



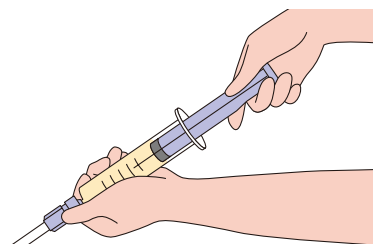
**7** 清潔なペーパーなどでシリンジの先端をふき取ります。



**8** シリンジと胃瘻チューブを接続します。



**9** シリンジと胃瘻チューブの接続部をおさえ、半固形剤を投与します。



### 投与後は

投与終了後は少量の水もしくは白湯でフラッシュし、チューブをきれいにしてください。

体調変化、栄養剤の漏れなどがないか確認します。

